

“Let's act now for the future” “Do something for someone and have an enjoyable club life for yourself !”
 「未来に向けて今すぐ行動しよう」 「誰かのために奉仕して 自分のための楽しいクラブライフを！」

理事メッセージ



東日本区理事 佐藤重良

「理事通信の一年」

6月は、ワイズの年度末です。振り返りの月です。東日本区の運営も今年度1年間、皆さんからのご支援、ご協力いただき、今日までやってこられましたことに、感謝申し上げます。この1年、私が特に重点を置いてきましたのは、東日本区内に必要な情報を漏れなく・スピード感をもって伝達し、区内のコミュニケーションを良くすることです。

それがこの理事通信です。毎月月初に発行。グラフや、写真を使って、わかりやすく見やすくすることを基本としました。記事の内容は、理事からのメッセージ、書記・会計・4事業主任・各委員会からの情報、強調月間・献金見える化、各部・クラブからの情報、国際・アジア太平洋地域・東西日本区からの情報、東日本区事務所からの事務連絡・献金・入会会員の情報発信、YMCAからの情報等でした。ページ数は毎回平均14ページで多い時には20ページの時もありました。皆さまからの寄稿・ご協力いただきありがとうございます。

東日本区の事業活動はコロナ禍もあり上半期は活発な活動ができませんでした。それでも、あるクラブでは、コロナ禍の中でも、高齢会員の多い中でも、皆さんが創意工夫して、施設へ手造りマスクの贈呈・避難民に手造りマフラーを贈呈・チャリティーコンサートの実施等継続して活動されました。このような活動ができることも、ワイズの強みではないかと感じました。

事業活動の方は最重点策と掲げました「会員増強」です。4年間の長い間、栗本治郎(熱海)委員長のリーダーシップのもと活動してきました。Change!2022の活動は規定の通り2022年12月末をもって終了となりましたが、数多くのアクションを行って頂きました。委員会ニュースを毎月、休むことなく発行(多くの会員増強のノウハウ蓄積)。ワイズPR用のQRコードの活用、ナイトフォーラムの実施、YMCA会館へのポスター掲示等、長い間の数々の活動に感謝申し上げます。

理事通信には会員増強に関する記事を毎回掲載致しました。東日本区の会員の現状分析を行い、高齢化が進み会員が減少する状況予測をグラフで説明。会員増強活動の施策実施のお願い等をしてまいりました。会員増強にはクラ

ブ員全員で取り組まなければならないこととともに、100年来的ミッションパートナーYMCAの関係者からの入会促進等をも訴えてきました。しかしながら結果は大変厳しく、目標は達成できませんでした。会員増強は強いリーダーシップとコンセプトをはっきりと掲げ、あきらめない強い執念をもったキーマンを中心に、候補者をリストアップして活動しなければなりません。今後とも継続して活動してまいりましょう。

先日、ホッとする出来事がありました。私が夜の7時30分頃スーパーで買い物(大きな段ボール2個の)をしてレジの清算が終り、帰るときの事です。見知らぬ若者が私に声掛けをします。「荷物運びお手伝いしましょうか?」、と。とっさのことです。私は少し躊躇しましたが、私はすぐに「ありがとうございます」と言いました。若者は荷物を持ち車まで運んでくれました。運ぶ途中で私は軽い会話をしました。「大学生ですか?」「いいえ高校2年です」「スポーツクラブは?」「バスケット部です」「どこの学校ですか?」「〇〇〇〇高校です。」そして車に荷物を載せたら、スーッと自転車で暗闇に帰っていったのです。この間わずか2、3分のさわやかな会話でした。このような若者がそばにいることを、日本の誇りに思う時間でした。



第26回東日本区大会特集

理事通信6月号は、東日本区大会増刊号です。できるだけ多くの写真を掲載するように致しましたが、アルバムをウェブサイトで公開しています。是非ご覧になってみてください。

<http://30d.jp/ysjapan/23>

・合い言葉として kofu を入力してください。

また、振り返り動画もどうぞご覧ください。

<https://youtu.be/s51guW1H2ql>

目次

佐藤理事メッセージ	1
国際会長より	2
東日本区書記からのお知らせ	2
地域奉仕・YMCAサービス事業主任より	3
会員増強事業主任より	3
国際・交流事業主任より	4
ユース事業主任より	5
第26回東日本区大会報告	6
アルバム	7-26
表彰一覧	27-29
YMCA報告	30
西日本区大会に参加して	31
今後の予定	32
2023-2024年度主題	32
東日本区事務所便り	32
アジア太平洋地域大会の案内	33-36
第27回東日本区大会の案内	37,38

ウルリック・ラウリドセン
国際会長

6月末でワイズメンズクラブ国際協会(YMI)の年度が終了し、多くのリーダーが新たなスタートを切ります。私のスローガンは

「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」です。YMIでは全員がコミュニケーションに頼って、コミュニケーション・ツリー(下の図)は、組織という枠組

みの中で、お互いにどのように話をするのかを決めるのに役立ちます。すべてのリーダーは、この図を知っておくべきです。この図の中で、根この部分はクラブのメンバーです。彼らは木の残りの部分に「栄養を与える」存在です。しかし、木が健全であるためには、上からの太陽と雨(インスピレーションとモチベーション)の適切なバランスが必要です。木の各部分には重要な役割があるのです。コミュニケーションは一方通行ではありません。

幹や枝は、根から水や栄養を送り込む役割を担っています。葉は太陽の光を集め、根から供給された水や栄養をエネルギーに変えて木を成長させます。これをYMIの構造に置き換えてみると、部、区、地域のリーダーは、クラブから提供された基本的な栄養を上へのレ



ベルに送り出す責任があると言えます。そして、その結果生まれたエネルギーや力を、また連鎖的に広げていかなければなりません。YMIでは、葉が事業主任、委員会、タスクフォースを表しています。選ばれたリーダーのサポートを通じてクラブからの意見を集め、それを自らの能力とアイデアと組み合わせ、私たちの運動に活力を与え、前進させるのです。時には枝が折れたり、葉が落ちたりすることもあります。これは普通のことであり、予想されることです。YMIでは、リーダーシップは定期的に変化します。しかし、クラブの強さは、移行期や再編成の時期にも私たちを支えてくれます。クラブは、YMIの完全性を守り、その未来を確かなものにするために必要な要素を提供します。だからこそ、「クラブは私たちの基盤である」という言葉は真実なのです。

残念ながら、YMIでは、『そんなことは知らなかった』という声をよく聞きます。ですから、より包括的で効果的なコミュニケーションのために努力することを目指しにしなければなりません。国際協会のウェブサイトは、YMIのどの人にとっても重要なリソースとなり得ます。親愛なるワイズメン、ワイズウィメンの皆さん、根から頂の葉まで、コミュニケーションチェーンに沿って情報を送り、それを必要とするすべての人がタイムリーに受け取ることができるように、自分の義務を果たしてください。

最後に、私たちのエンブレムには、Yの上に輝くベツレヘムの星が描かれていることを思い出して、このメッセージを締めくくります。



YMIクラブメンバーの皆様には、ご自分の光を輝かせ、イエス・キリストの価値観を皆さんのすべての行動に反映させることをお願いします。

東日本区書記からのお知らせ

【5月常任役員会報告】

5月22日(月) 19時から21時40分

Zoomによるオンライン

第11回常任役員会を実施。出席者は常任役員5名、監事1名、理事からの出席要請者11名

主な協議事項は

次期予算案

中間決算報告

第28回東日本区大会ホストの応募

法人推進委員会の概要書

第4回東日本区役員会及び年次代議員会の議案等

【第4回東日本区役員会報告】

5月30日(火)、19時～20時35分まで

オンラインで実施

議決権者15名中14名出席、監事2名、理事からの出席要請者13名合計29名

主な協議事項は

年次代議員会の議案事前審議

FF 献金の年度末残額の扱い

札幌北クラブと札幌クラブの合併

東日本区書記 清藤城宏

東京北クラブの解散

東新部内2クラブの合併の承認

東日本区事務所長の承認

が審議され承認されました。

【年次代議員会報告】

6月3日(土) 11時～12時10分

第26回東日本区大会の会場 APIO 甲府タワー館で実施

出席代議員42名、委任状12名計54名で定足数48

名を超えて成立

主な協議事項は、

2022-2023年度年東日本区次報告および行政監査報告

2022-2023年度東日本区中間決算及び会計監査報告

第28回東日本区大会ホストクラブ(宇都宮)承認

2023-2024年度理事方針・役員承認

2023-2024年度東日本区の予算承認

が審議され、すべての議案が承認されました。特に議論があったのは予算案で、経常会計からユース事業ファンドとして特別会計を設けたことについてでした。

・表彰の追加「新クラブ設立賞」甲府クラブ(甲府やまなみをスポンサー)を表彰します。

地域奉仕・YMCAサービス事業

地域奉仕・YMCAサービス事業主任 小山久恵

コロナのせいで、東日本区大会が3回流れました。そして今回、やっとリアルの大会が開かれました。あちこちで、「お久しぶり」とあいさつが交わされていました。大会のプログラムが進んでいく中で、何とも言えない温かい物が胸いっぱい広がっていききました。西日本区のメンバー数人から、「温かい大会だったわね」と、声をかけられました。まさに「かふふ・く」のひとつときでした。ユースアワーも人々の心を打ったようです。

東日本区大会で発表した内容を掲載致します。今年度の始まりのころは、まだコロナが流行っていました。ワイズの活動も、クラブの判断で対面式やズーム開催にしたり中止にしたりとまちまちでした。コロナ後の各部、各クラブのCS活動の実態調査をおこないました。主査さんから報告があったもので、全クラブを網羅していません。

▼各クラブの活動

仙台クラブ 風船布カバーで、幼稚園支援を継続

宇都宮クラブ チャリティーランやバザー

那須クラブ アジア学院収穫祭

石巻広域クラブ コロナ禍も各種継続中

ランドセルギフト等

東京江東クラブ ワイズ杯サッカー

東京グリーンクラブ 神田川船の会

東京ひがしクラブ こども食堂 コロナ禍も継続中

東京クラブ チャリティーラン

東京世田谷クラブ 歌の会

東京町田コスモスクラブ 歌の会

東京多摩みなみクラブ オンラインプランター講座

甲府3クラブ 山梨YMCA バザー

松本クラブ アジア賞留学生作文コンテスト

甲府21クラブ ベビーカーコンサート

東京たんぽぽクラブ liby 支援コンサート

富士五湖クラブ フライングディスク大会

YMCA サービス事業

YMCA の指導者育成のための財的援助に協力する

災害時の支援金を YMCA と共に集める

前期から持ち越されていたプロボノリストが日の目を見ることになりました。皆さまのご協力をお願いいたします。

委員会活動として、9月17日にクリーンアップデイを、4月17日～24日にはW4Wを皆さまにお願いいたしました。

1人でも、違うクラブと合同でも、参加して美化活動に加わりましょう。

今年度は委員会を4回持ち、委員と主査さんに助けて頂きました。有り難うございました。

会員増強事業

会員増強事業主任 佐藤節子

佐藤重良理事方針のもと、主任主題「楽しく会員増強の『タスキ』をつなげよう」を掲げて、微力ながら一生懸命取り組ませていただきましたこと、これは委員の皆様のご協力とご支援のお力添えの賜物であります。人は財産と言います。お陰様で楽しく多くの方から財産をいただきました。この財産を大切にこれからも会員増強に励まさせていただく所存です。一年間ありがとうございました。

◇拡大 EMC 会員増強事業委員会を原則隔月計7回（8月、9月、11月、1月、3月、4月、5月）に開催しました。委員会は、事業主査、各部のエクステンション委員長、Change! 2022 推進委員長（12月解散後はオブザーバー）を中心に行われました。

◇委員会活動の目標のステップは、ターゲティングです。入会しそうな候補者のリストアップ（仕分けづくり 期間7月1日～9月15日迄）の作成
・A プラン：YMCA の関係者・退職者・OB・OG・取引業者・利用者等のリストアップ
・B プラン：知人・友人（少しだけの知り合いも含めて）及びその紹介者からの聞き取りリストアップ
・C プラン：専門技術・技能をお持ちの方等人材（プロボノ）を重点化してのリストアップ

①100日間会員増強キャンペーン

9月1日～12月6日 A・B・C のリストアップ作戦のスタート

②新クラブ誕生！

甲府やまなみクラブが9月3日にチャーターされました
チャーターメンバー11名（うち9名 新会員）

◇各部活動の状況ピックアップ

関東東部：部を3つに分けて活動。ノンドロップ運動を柱にした。茨城クラブを強く支援したい。

東新部：新クラブ設立（候補新宿早稲田、新潟）を重点に計画中。東京北クラブの解散に伴い継続できる方の転入先クラブを支援

湘南・沖縄部：エクステンション委員会で Change 2022！を12月で終了→半年6月まで部独自に延長しました。

川崎保育園周辺に新クラブ設立に向けて模索中

◇ワイズのPR・認知度を高める戦略手段として

1 ポスター作戦 ポスターを作成して各地域YMCAに配布しました。

2 YMCA発行機関紙にワイズの活動記事を掲載して頂けることになりました。

クラブ会長・EMC事業主査の皆様

一年間のお支えありがとうございました。

皆様のご健勝と貴クラブのますますのご発展をお祈り申し上げます。



国際・交流事業

国際・交流事業主任 利根川 太郎

「国際・交流事業主任として一年を振り返って」

東日本区大会では、大変お世話になりました。皆様に支えられて、中間報告とはいえ国際・交流事業の年次報告を無事終了することができました。

昨年度は、科学技術振興機構での勤務が予定外の1年間延長となり、新しい部署での勤務と重なったので、全く不安ばかりの船出でした。

しかしながら経てみればあっという間の1年間でした。各部主査の佐藤様、山田様、柳瀬様、為我井様、ピーター様、古賀様、小澤様、佐藤理事とキャビネットの清藤様、山本様、トラベルコーディネーターの加藤様、途中からは次期国際・交流事業主任の板村様はじめ委員予定の皆様に支えられて、何とかここまでこぎ着けることができました。本当にありがとうございます。心から感謝いたします。

国際・交流事業委員会は、全て Zoom によるオンライン会議とし、10回の会議を開催いたしました。主任として心がけたのは、1回の会議を1時間程度で完了することでした。会議が、参加する皆様の負担にならないように、少しでも参加しやすくすることがねらいでした。皆様のご協力で、国際・交流委員会は比較的スムーズな運営ができたのではないかと感じています。まだまだやるべきことは多かったと思いますが、課題は最後の第10回国際・交流事業委員会で次期に引き継いで参ります。一年間楽しく活動させていただきましたことに改めて感謝申し上げます。

2022-2023 年度振り返り

◇主題と副題

未来に向けて、世界に繋がり奉仕活動を活性化しよう
~国際・交流事業に興味関心を持ってもらえる情報提供~

◇活動方針

ワイズ 100 周年の記念の年に当たり、ワイズメンズクラブ国際協会と私たちの活動の繋がりを、もう一度会員の皆さんと共に確認し紡いでいく端緒としたいと思います。そして、国際・アジア太平洋地域の最新の情報を各クラブに届けて、国際的な活動を身近に感じられるような工夫をしていきたいと思います。

また、TOF、RBM、BF 等の海外の活動をよりわかりやすく伝えることで、国際的な働きを見える化して国際献金への参加促進を図っていくことを目指します。

交流促進については、IBC、DBC の活動の活性化を支援する工夫をして、新たな締結促進に繋げていきたいと思います。

東西日本区設立 25 周年の年でもあり、国内の会員相互の交流を促進し、区、部、クラブレベルの活性化を行っていきます。

◇2022-2023 年度主題と副題 重点活動

①11月15日(火)~17日(木)に台北で開催される、ワイズメンズクラブ国際協会創立 100 周年記念祝賀行事の広報を様々な機会を捉えて発信し、多くの皆さんとの交流の機会とする。

②国際・アジア太平洋地域の最新情報を、理事通信などの媒体を用いて各クラブに広報する。

③ミャンマーのワイズメンズクラブと YMCA への支援

④TOF、RBM、BF 等の海外の活動状況をよりわかりやすく伝えて、国際的なクラブの一員としての自らの働きについて理解促進を図る。

⑤日本のクラブと IBC を結んでいる海外のクラブによる協働のプロジェクトを、HTW (ヒールザワールド)

および TOF (タイムオブファスト) に結びつける方法を模索する。

⑥IBC や DBC で、オンライン交流を含めた交流の実際をレポートして各クラブに情報発信し、実際の交流例会へ他クラブからゲスト参加する機会を提供できないか模索する。

⑦2023 年 2 月 4 日(土)~5 日(日)に神戸で開催される東西日本区設立 25 周年記念第 3 回東西日本区交流会への参加をアピールして、国内ワイズメンの交流を促進する。

BF 代表の日本訪問は、コロナの影響で延期された後、残念ながら中止となりました。

BF 使用済み切手の集積方法を改めて確認し、理事通信で広報するとともに分かりやすく図示したものを東日本区ホームページに掲載しました。

BF 使用済み切手収集に協力いただいた、東日本区のクラブは 16 クラブ、総額 16,352 円でした。

◇活動報告 国際献金等の説明

国際献金の概要について 2021-2022 年度のものを改定して理事通信に掲載し東日本区ウェブサイトにも掲載しました。

◇活動報告 情報提供

TOF (Time of Fast) BF (Building Fellowship)

EF (Endowment Fund) YES (Y's Extension Support) RBM (Roll Back Malaria)

それぞれの強調月間等に合わせて、概要および最新情報を理事通信に掲載しました。YES 基金については東日本区ウェブサイトにも公開しています。

◇活動報告 DBC 締結

千葉ウエストクラブが、東京西・京都ウエスト・大阪西・神戸西・熊本にしの各クラブと DBC (Domestic Brother Clubs) を締結してヘキサゴン DBC を形成しました。

◇活動報告 東西日本区交流会

東日本区から 130 名の参加者を得て、2 月 4 日、5 日に神戸クラウンプラザホテルにて開催されました。

国際・交流事業委員会は、3 回の委員会において参加募集と懇親会プログラムについて協議、報告し、各部主査の協力で広報に努めました。

◇活動報告 YMI100 周年記念祝賀会

3 月 10 日~12 日の 3 日間、台北市において YMI (Y's Men International) 100 周年記念祝賀会が開催され、東日本区から 24 名が参加しました。

直前までコロナの影響があり、多くの参加者とはなりませんでしたが、各部主査のご協力と、TC (Travel Coordinator) のご尽力がありました。

課題と次年度への引継ぎ 協働プロジェクト等

日本のクラブと IBC (International Brother Clubs) を結んでいる海外のクラブによる協働のプロジェクトを、HTW (Heal the World) や TOF (Time of Fast) に結びつける方法の模索は、端緒がつかめませんでした。既存のプロジェクトでマッチするものを探したり、新規立ち上げを働きかけたりするなど、今後の課題です。次期の国際・交流事業委員会でご検討いただけると幸いです。

ユース事業

ユース事業主任 衣笠輝夫

第26回東日本区大会が、久しぶりのリアルで開催できたことが、まずもって良かったです。ワイズメンが甲府に集まり、お互いに顔を合わせ、旧交を温めることができました。昨年同様に「ユースアワー」も、時間帯をずらして、6月3日の17:30～18:15にリアル開催できました。そのため、多くのワイズメンの出席のもと、5人のユースの素晴らしい報告と山田次期理事のユースアクション含めたユース事業への思いを共有できたことは大きな意味を持つものと思います。



6月3日 東日本区大会ユースアワーにて

▼1年の振り返り

インターナショナルユースコンボケーション
(IYC2022)

日時 : 2022年9月4日(日)～9日(金)

場所 : タイ チェンマイ

参加人数 : 東日本区 5名 西日本区 1名



第34回ユースボランティア・リーダーズフォーラム
日時 : 2022年9月30日～10月2日
会場 : 東京YMCA山中湖センター

参加者

リーダー :	28名
カウンセラー :	5名
YMCA ユーススタッフ :	3名
主管 YMCA スタッフ :	2名
ワイズメン :	17名



第9回オープンフォーラムY

日時 : 2023年5月20日(土)

方法 : 日本YMCA同盟会館キーステーション
リアルとZoomのハイブリット方式

○基調報告 NPO法人「メタノイア」 (リアル)

SDGs ユースアクションチーム報告

○山梨YMCAユースリーダー会 (リアル)

○熊本YMCAユースリーダー会 (Zoom)

○とちぎYMCA高校生チーム「つぼみ」 (動画)

○中央大学学Y国際ボランティアサークル「ひつじぐも」 (リアル)

参加者 : 部分参加含 リアル : 23名

Zoom : 30人



第26回東日本区大会 テーマ:かふふ・く**副題 :あなたの置き忘れたものを、取りにきてください****公式参加者数 293名(登録者数)****参加者数 350名(来賓、山梨英和高校、韮崎市吹奏楽団の方々含む)**

■第26回東日本区大会が、6月3日・4日の2日間、山梨県甲府市近郊にあるAPIO甲府で開催された。新型コロナウイルス感染症が猛威を振るった数年、久々の4年ぶりとなる“リアルなフルプログラムによる東日本区大会”となった。

■大会前日の6月2日には、東日本区理事杯争奪のチャリティーゴルフコンペが、「甲斐ヒルズカントリー倶楽部」において開催された。悪天候の中で、ハーフラウンド(18ホールラウンドの北海道組あり)となったが、怪我や事故もなく、ホストコミティーである甲府21クラブの「寺田喜長氏」が栄冠を手にした。その後の前夜祭では、交通機関の乱れから遅延する方々もあったが、久しぶりの友人・知人の対面で賑やかな時間を持てたことに感謝。

■翌朝は本大会当日、あずさ部や山梨県内のクラブの応援・協力による、JR甲府駅や大会々場での“案内とおもてなし”の中、参加者の満面なる笑顔と共にあった。開会前の年次代議員会をはじめとした各会合は滞りなく進行した。

■オープニングセレモニーは、山梨英和高校聖歌隊28名による“ハンドベル演奏”に清々しさを感じ、前半のメインイベントのパナーセレモニーは、東日本区の佐藤重良理事を先頭に、各部長および各クラブ会長の登壇となり、その荘厳さに身が震える感があった。

■佐藤東日本区理事の開会宣言・点鐘にはじまり、来賓の樋口雄一甲府市長、田口努日本YMCA同盟総主事、利根川恵子アジア太平洋地域次期会長および田上正西日本区理事の祝辞を頂戴し、年度内で召天された方々へのメモリアルアワーのひと時が、しめやかに行われた。

■東日本区アワー1では、佐藤理事より今年度の区総括としての理事報告、長谷川代議員会議長の代議員会報告と続き、7部長、4区事業主任およびワイズメネット委員長の年度締めくくりの報告があった。

■当年度の甲府21クラブ会長であった、故廣瀬健氏の友人である“石丸謙二郎氏”の講演「山へ登ってみなけりゃ分らない/台詞は喋ってみなけりゃ分らない・・・」を興味津々で拝聴。そして佐藤理事のきもいりの「ユース活動報告」、「松本クラブ支援留学生報告」があり、ワイズメンとして、YMCA支援という基本事項の再認識が得られたと感じた方も多いのではないかと。

■その後は、大会の楽しみみである“晩餐会”。オープニングの甲府21メンバーの杉田博子さんとご友人のソプラノ&ピアノ演奏ではアンコールも。田上西日本区理事の音頭による乾杯後は、韮崎市吹奏楽団の昭和歌謡のバックグラウンド演奏に懇親

の時間を持つことができた。また、富士五湖クラブに本年度入会された尾崎ご夫妻(FFデュオ)の、青春時代のフォークソング。ここは1960年代なのか1970年代なのか。ノスタルジアの世界・・・。

■つづいて、東西日本区交流会で好評のソングフェスタとして、東京武蔵野多摩クラブの板村哲也さんや埼玉クラブの浅羽俊一郎さんの先導で素晴らしい歌声を拝聴することができた。山田マーリン次期理事夫人が美声を発する姿もあった。ワイズメネット委員会のエプロンシアターも忘れることができない。

■アピールタイムとして、最初に第30回アジア太平洋地域大会in香港の大会委員長である田中博之さんおよび次期アジア太平洋地域会長の利根川恵子さんからのアピール。次に第27回西日本区大会のアピール、そして熱海クラブのチャーター60周年記念例会とつづいたが、明日の閉会式でのアピールを待たずに“第27回東日本区大会アピール”が飛び入り乱入。帯広・十勝クラブが熱い!!共どもが時間を忘れる晩餐会、1時間ほどの時間超過を許すほどの賑わいであった。

■最終日は、理事就任式・引継ぎ式そして役員等の引継ぎ式と、司式者の利根川アジア太平洋地域会長代理および司会の宮内友弥 元理事の進行で、滞りなく厳粛にプログラムが遂行された。

閉会式では、佐藤理事からの締めくくりの挨拶に、「未来に向けて今すぐ行動しよう」そして「誰かのために奉仕して 自分のための楽しいクラブライフを!」の主題・スローガンの意図が見えた感があった。大会旗が、甲府21クラブから十勝クラブへ引き継がれ、フィナーレとなった。

■エクスカッションは3コース、いずれも事故や怪我もなく、参加者から「実り多いエクスカッションでした」とのお声をいただいた。来年の第27回東日本区大会は、北海道帯広市での開催、ホストコミティーである十勝クラブの皆様ともに、さらに飛躍した大会を期待したい。

■結びに、この区大会へ全面協力をいただいた、山梨YMCAの皆様、東日本区・あずさ部関連の皆様、そして山梨県内の4クラブの皆様には、この1年および大会期間を通じてのアドバイスと激励に感謝申し上げます。



2023年6月
第26回東日本区大会
実行委員長 荻野清

6/2前夜祭



6/2 前夜祭



6/2 理事長杯チャリティゴルフ表彰 寺田喜長さん

6/3分科会 11:00～



6/3 年次代議員会

6/3分科会 11:00～



ワイズメネットアワー



野村路子さんの講演会



フレッシュワイズの会



担当主事会

6/3 お出迎え



東日本区大会の幟



会場隣のチャペル棟

6/3 お出迎え



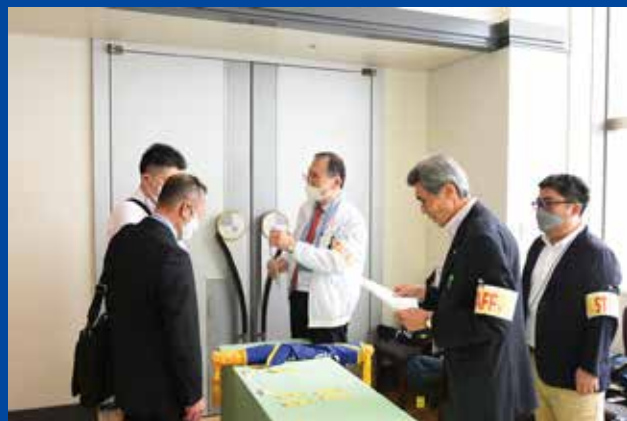
受付



受付とカメラマン

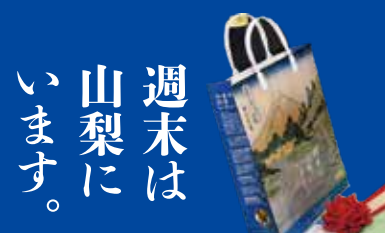


受付



バナーお預かりコーナー

6/3 ブースコーナー



6/3 オープニング



山梨英和高校 聖歌隊のみなさん

6/3 バナーセレモニー



北海道部

札幌、北見、十勝、札幌北



北東部

仙台、宇都宮、仙台青葉城、宇都宮東、那須、もりおか、仙台広瀬川、石巻広域



関東東部

東京江東、千葉、東京グリーン、埼玉、東京北、所沢、東京ひがし、川越、茨城、千葉ウエスト



東新部

東京、東京むかて、東京世田谷、東京町田コスモス、東京多摩みなみ、東京町田スマイリング



あずさ部

甲府、東京西、東京武蔵野多摩、松本、東京サンライズ、甲府21、東京八王子、東京たんぽぽ、富士五湖、長野、甲府やまなみ



湘南・沖縄部

横浜、鎌倉、横浜とつか、厚木、金沢八景、横浜つづき、横浜つるみ



富士山部

熱海、沼津、伊東、三島、下田、熱海グローリー、御殿場、富士、富士宮



大会ホストクラブ 甲府21

6/3 開会・来賓



甲府市長 樋口雄一さん



田口努 日本YMCA同盟総主事



利根川恵子 アジア太平洋地域次期会長



田上 正 西日本区理事



飯田剛 甲府21クラブ 会長



聖書朗読



ワイズソング

6/3 事業主任・部長報告

(敬称略)



長谷川あや子 代議員会議長



小山久恵 CS・Yサ事業主任



利根川太郎 国際・交流事業主任



衣笠輝夫 ユース事業主任



小谷和雄 北海道部部长



大久保知宏 北東部部長



大澤和子 関東東部部長代理



深尾香子 東新部部長



後藤明久 あずさ部部長



小松 仲史 湘南・沖縄部部長



前原末子 富士山部部長



6/3 メモリアルアワー





6/3 講演 石丸謙二郎氏



6/3 ユースアワー 17:30~



松本クラブ アジア賞受賞者スピーチ

6/3 晚餐会 18:45～



乾杯！ 田上西日本区理事



ピアノ・田中美緒さん ソプラノ・杉田博子さん



蕪崎市吹奏楽団のみなさん



FFデュオ



甲府やまなみクラブのみなさん



ワイズメネットエプロンシアター

(敬称略)



晚餐会司会 赤根学さん (甲府 21)



ソプラノ杉田博子さん (甲府 21)



アジア太平洋地域大会PR



ソングフェスタ



乾杯の風景



ソングフェスタ伴奏・浅羽俊一郎さん



東日本区佐藤理事 西日本区田上理事



元理事 越智京子さん

6/4 日曜礼拝 8:15～



6/4 東日本区奈良傳賞



東日本区奈良傳賞 鈴木健司さん



東日本区奈良傳賞 田村修也さん



6/4 表彰

2022-2023 年度表彰の一部を掲載しています。詳細は、P 27～P 29をご覧ください。

各賞の名前は簡略化していることもあります。



最優秀クラブ賞 横浜つづき



優秀クラブ賞 東京たんぽぽ



理事特別賞 栗本治郎さん（熱海）



ブリテン最優秀賞 東京西



地域奉仕活動特別賞 千葉ウエスト



Yサ特別賞 横浜とつか



会員 15 名達成賞 仙台青葉城 もりおか (右)



出席率 1 位 三島 (100%)



B F 献金 1 位 東京



TOF 献金 1 位 東京サンライズ



DBC 東京西と千葉ウエスト



Y I A 最優秀賞 甲府 21



Y I A 優秀賞 東京八王子



Y I A 優秀賞 宇都宮

6/4 理事引継ぎ式・役員引継ぎ式



理事引継ぎ式 司会 宮内友弥さん 司式 利根川恵子さん



理事 佐藤重良さん → 山田公平さん



書記 清藤城宏さん→大和田浩二さん

会計 荻野清さん →鈴木伊知郎さん



CS・Y事業主任 小山久恵さん→廣田光司さん 会員増強事業主任 加藤義孝さん（代理）→進藤重光さん



国際・交流事業主任 利根川太郎さん→板村哲也さん

ユース事業主任 衣笠輝夫さん→城田教寛さん



行政監事 田中博之さん→清水弘一さん

ワイズメネット委員長 松村仁子さん→澁谷実季さん

(敬称略)



北海道部部長 小谷和雄さん→古賀勝巳さん



北東部部長 大久保知宏さん (継続)



関東東部部長 大澤和子さん (代理)→長尾昌男さん



東新部部長 深尾香子さん→今井武彦さん



あずさ部長 後藤明久さん→森本俊子さん



湘南・沖縄部部長 小松仲史さん→黒川勝さん (欠)

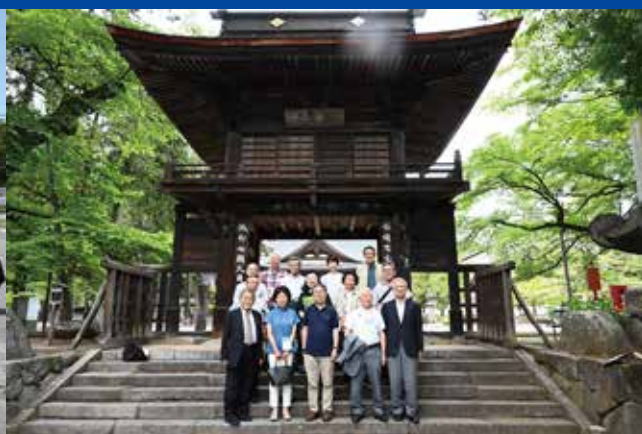


富士山部部長 前原末子さん→榎本博さん



●文献・組織検討委員会委員長
駒田勝彦さん → 大久保知宏さん

6/4 エクスカーション



「心頭滅却すれば、火も自ずから涼し」 恵林寺



2022-2023 年度 東日本区表彰一覧

理事表彰

東日本区奈良傳賞

田村修也さん（那須クラブ 1940 年 3 月 13 日生まれ 83 歳）

栃木県初のうつのみや YMCA と宇都宮ワイズメンズクラブの設立に中心的役割を果たし、尽力されました。1995 年那須クラブ設立の立役者であり、以後那須クラブの主軸として現在に至られ、地域の高齢者や施設へ歌声の CS 活動を行われています。

鈴木健司さん（甲府クラブ 1935 年 9 月 18 日生まれ 87 歳）

1990 年甲府クラブへ入会され、クラブ会長やあずさ部部長を歴任されました。この間、継続しワイズメンズクラブの後継者の育成・指導を行いワイズの発展に貢献されています。また、山梨 YMCA の常議員、理事、理事長、名誉理事の重責を果たされ、公益財団法人認定や高齢者福祉事業の立ち上げに尽力されました。

最優秀クラブ賞

横浜つづき

コロナ禍にもかかわらず TKB(Tsuzuki Kawaii Bachans) のメンバーを中心に、世の中の状況にあった心のこもった活動を実施

＜主な活動内容＞

・TKB(ツヅキ・カワイイ・バーチャンズお仕事会) の高齢者施設と保育所へのお誕生日カードのお届け／ウクライナ避難民の方々への手編みマフラーの送付／You&I コンサートの再開

優秀クラブ賞

東京たんぽぽ

少人数にかかわらず、しっかりとしたクラブの運営が行われ、また、各種献金や区の委員会等の参加にも協力。

コロナ禍の中、liby チャリティーコンサートを継続実施していることは、ワイズ活動の模範ともいうべきものである。

理事特別賞

栗本治郎さん（熱海）

コロナ禍の厳しい時代に、Change！2022 の会員増強特別委員会委員長を 3 年間にわたり担当していただきました。その間、ワイズの情報を世の中に発信する QR コードシステムの作成、ワイズナイトフォーラムの実施、YMCA の機関誌にワイズ記事を掲載する仕組み作りなどに強力なリーダーシップを発揮されました。

ブリテン最優秀賞

東京西

話題が豊富でホッとするような記事が多く連載されている。
長く連載しているインタビューの記事も読みやすく興味深い。

ブリテン優秀賞

那須

きれいで読みやすく話題の多いブリテン。定期的に、支援している幼稚園だより、老人ホーム便り、アジア学院だよりを掲載している。緑と水の連載物語も 119 回の長期に亘り掲載。

甲府 21

文字が大きく読みやすく話題が豊富。写真と色彩のバランスが良くセンスがありスマートな構成となっている。

熱海

写真をうまく使い、カラフルな楽しく綺麗な紙面。編集は極めて高いレベル

地域奉仕・YMCA サービス事業表彰

地域奉仕活動活動特別賞

千葉ウエスト

新しいクラブながら、地道に 1 年間一つのプログラム「夏見のおうち子ども食堂」をコツコツと継続

YMCA サービス特別賞

横浜とつか

湘南とつか YMCA リーダー会との連携強化に努めており、SDGs の学習の一環として再生可能エネルギー

を提供する電力会社をリーダーとともに見学したり、定期的に YMCA 近くを流れる川の周辺地域のごみ拾いを実施。例会でも YVLF の参加者からの報告の機会を設けたり、タケノコ堀りを楽しむタケノコ例会への招待や、年度末には感謝会を実施し、世代を超えて共に YMCA の使命実現に向けた取り組みを行っている。

CS 献金貢献賞（一人当たり）

1 位：横浜とつか (5,000 円) 2 位：横浜つるみ (2,625 円) 3 位：東京サンライズ (1,946 円)

CS 献金達成賞

十勝、仙台、宇都宮、仙台青葉城、もりおか、仙台広瀬川、石巻広域、東京江東、千葉、東京グリーン、埼玉、東京北、所沢、川越、東京むかで、東京世田谷、東京多摩みなみ、東京町田スマイリング、甲府、東京西、東京武蔵野多摩、東京サンライズ、甲府 21、東京八王子、東京たんぽぽ、富士五湖、横浜、横浜とつか、金沢八景、横浜つづき、横浜つるみ、熱海、沼津、伊東、三島、下田、熱海グローリー、御殿場、富士、(39 クラブ)

年賀切手収集個人優秀賞

山田修司さん（熱海 105 枚） 安田克己さん（熱海 35 枚）

年賀切手収集協力賞

1 位：熱海 (140 枚) 2 位：東京サンライズ (20 枚) 3 位：東京たんぽぽ (10 枚)

ASF 献金貢献賞（一人当たり）

1 位：東京多摩みなみ (1,156 円) 2 位：東京サンライズ (900 円) 3 位：東京たんぽぽ (833 円)

ASF 献金達成賞

十勝、宇都宮、仙台青葉城、もりおか、東京江東、千葉、東京グリーン、埼玉、東京北、所沢、東京ひがし、川越、東京、東京むかで、東京世田谷、東京町田コスモス、東京多摩みなみ、東京町田スマイリング、甲府、東京西、東京武蔵野多摩、東京サンライズ、甲府 21、東京たんぽぽ、富士五湖、横浜、熱海、沼津、伊東、熱海グローリー、御殿場 (31 クラブ)

FF 献金貢献賞（一人当たり）

1 位：熱海 (1,000 円) 2 位：東京多摩みなみ (767 円) 3 位：東京 (674 円)

FF 献金達成賞

十勝、もりおか、東京江東、千葉、東京グリーン、埼玉、東京北、所沢、川越、東京、東京むかで、東京世田谷、東京町田コスモス、東京多摩みなみ、東京町田スマイリング、甲府、東京西、東京武蔵野多摩、東京サンライズ、甲府 21、東京たんぽぽ、富士五湖、横浜、横浜つづき、熱海、沼津、伊東、熱海グローリー、御殿場 (29 クラブ)

会員増強事業表彰

新クラブ設立賞（甲府やまなみをチャーター）

甲府

新入会員獲得最優秀賞

甲府 21 (4 名)

新入会員獲得努力賞

仙台青葉城、東京江東、東京町田スマイリング、厚木 (各 2 名)

会員 15 名達成賞

仙台青葉城、もりおか

新入会員獲得最優秀個人賞

仙洞田安宏さん (甲府やまなみ) 6 名

新入会員獲得優秀個人賞

佐藤重良さん (甲府 21) 3 名、藤原一正さん (甲府やまなみ) 3 名、為我井輝忠さん (東京町田スマイリング) 2 名、佐藤節子さん (厚木) 2 名

出席率最優秀賞

三島 (100%)

出席率優秀賞

東京八王子 (96%)、千葉ウエスト (95%)、東京西 (95%)、熱海グローリー (94%)、横浜とつか (92%)

ノンドロップ賞

札幌、北見、十勝、札幌北、仙台、前橋、仙台青葉城、足利、那須、もりおか、仙台広瀬川、東京江東、千葉、東京グリーン、埼玉、東京北、所沢、東京ひがし、東京、東京町田コスモス、東京多摩みなみ、東京町田スマイリング、東京西、東京武蔵野多摩、松本、富士五湖、長野、横浜、鎌倉、横浜とつか、金沢八景、横浜つづき、横浜つるみ、伊東、三島、下田 (36 クラブ)

国際・交流事業表彰

BF 献金貢献賞（一人当たり）

1 位：東京 (2,903 円) 2 位：東京多摩みなみ (2,389 円) 3 位：東京サンライズ (2,379 円)

BF 献金達成賞

十勝、もりおか、東京江東、千葉、東京グリーン、埼玉、東京北、所沢、川越、東京、東京むかで、東京世田谷、東京多摩みなみ、東京町田スマイリング、甲府、東京西、東京武蔵野多摩、東京サンライズ、甲府 21、東京八王子、東京たんぽぽ、富士五湖、横浜、熱海、沼津、伊東、富士 (27 クラブ)

BF 使用済み切手収集優秀賞

1 位：富士 (2,436 円) 2 位：三島 (2,256 円) 3 位：仙台 (1,920 円)

BF 使用済み切手収集協力賞

仙台、もりおか、川越、東京、東京町田スマイリング、甲府、東京武蔵野多摩、東京サンライズ、東京八王子、東京たんぼぼ、富士五湖、長野、甲府やまなみ、三島、御殿場、富士 (16 クラブ)

TOF 献金貢献賞 (一人当たり)

1 位：東京サンライズ (1,836 円) 2 位：東京多摩みなみ (1,778 円) 3 位：東京たんぼぼ (1,633 円)

TOF 献金達成賞

十勝、仙台、宇都宮、仙台青葉城、もりおか、仙台広瀬川、東京江東、千葉、東京グリーン、埼玉、東京北、所沢、東京ひがし、川越、東京むかで、東京世田谷、東京多摩みなみ、東京町田スマイリング、甲府、東京西、東京武蔵野多摩、東京サンライズ、甲府 21、東京八王子、東京たんぼぼ、富士五湖、横浜、横浜つづき、熱海、沼津、伊東、三島、下田、富士 (34 クラブ)

RBM 献金貢献賞 (一人当たり)

1 位：東京江東 (4,484 円) 2 位：東京たんぼぼ (1,133 円) 3 位：東京多摩みなみ (933 円)

RBM 献金達成賞

もりおか、東京江東、千葉、東京グリーン、埼玉、東京北、所沢、東京ひがし、川越、東京ベイサイド、東京むかで、東京世田谷、東京町田コスモス、東京多摩みなみ、東京町田スマイリング、甲府、東京西、東京武蔵野多摩、東京サンライズ、甲府 21、東京八王子、東京たんぼぼ、富士五湖、横浜、金沢八景、熱海、沼津、伊東、富士 (29 クラブ)

YES 献金貢献賞 (一人当たり)

1 位：東京多摩みなみ (767 円) 2 位：東京 (696 円) 3 位：東京サンライズ (567 円)

YES 献金達成賞

十勝、宇都宮、もりおか、東京江東、千葉、東京グリーン、埼玉、東京北、所沢、東京ひがし、川越、東京、東京むかで、東京世田谷、東京町田コスモス、東京多摩みなみ、東京町田スマイリング、甲府、東京西、東京武蔵野多摩、東京サンライズ、甲府 21、東京たんぼぼ、富士五湖、横浜、横浜つづき、熱海、沼津、伊東 (29 クラブ)

DBC 締結賞

千葉ウエスト、東京西

2023 年 2 月 5 日、第 3 回東西日本区交流会にて西連合 ヘキサゴン DBC の締結式が行われ、東京西、京都ウエスト、大阪西、神戸西、熊本にし、千葉ウエストの 6 クラブ連合による DBC が誕生

ユース事業表彰**YIA (若者の参画・活動) 最優秀賞**

甲府 21

SDGs ユースアクションチームの支援、IYC 送り出しと支援、YVLF へのユース送り出しと参加、オープンフォーラム Y への参画など、ユース活動全般に多大な貢献があった。

YIA 特別賞

宇都宮、東京八王子

SDGs ユースアクション、IYC 送り出しと支援、YVLF への参加、オープンフォーラム Y への参画などで特別な働きがあった。

YIA 推進賞

もりおか、所沢、川越、茨城、富士宮

SDGs ユースアクション、IYC 送り出し、YVLF へのユース送り出し、オープンフォーラム Y への参画のいずれかに貢献があった。

ユース活動支援献金貢献賞 (一人当たり)

1 位：東京武蔵野多摩 (1,000 円) 2 位：東京多摩みなみ (989 円) 3 位：東京たんぼぼ (833 円)

ユース活動支援献金達成賞

十勝、宇都宮、仙台青葉城、千葉、東京グリーン、埼玉、東京北、所沢、東京ひがし、川越、東京、東京むかで、東京世田谷、東京多摩みなみ、東京町田スマイリング、甲府、東京西、東京武蔵野多摩、東京サンライズ、甲府 21、東京八王子、東京たんぼぼ、富士五湖、熱海、沼津、伊東、熱海グローリー、御殿場 (28 クラブ)

東日本区会計表彰**グラントスラム賞 全献金達成クラブ (献金事業 9 種全ての目標を達成したクラブ)**

千葉、東京グリーン、埼玉、東京北、所沢、川越、東京むかで、東京世田谷、東京多摩みなみ、東京町田スマイリング、甲府、東京西、東京武蔵野多摩、東京サンライズ、甲府 21、東京たんぼぼ、富士五湖、熱海、沼津、伊東 (20 クラブ)

YMCA報告

東日本区担当主事 日本YMCA同盟
大澤 篤人



佐藤理事の理事通信は最終号となりました。
一方ならぬご厚情に熱く御礼申し上げます。

まずは、東日本区大会での担当主事会の報告を致します。

日時：2023年6月3日（土）11:00-12:30
参加者：東日本区ワイズ担当者 16名

会の冒頭には、今年度の概要を区担当主事から報告しました。青少年活動のための支援、ウクライナ避難者支援、トルコ・シリア地震緊急支援など、コロナ禍を経て厳しい中であっても変わらず支援を続けていただいたことや、メネット委員会からチャイルドケア施設への絵本贈呈支援、パートナーシップ検討委員会の立ち上げから今期大きな成果を挙げられたY's x SDGs Youth Action 2022の紹介などをいたしました。また3年半続けられたChangel2022の中で、動画作成やポスター掲示、各YMCAの会員向けニュースにおける記事掲載など様々な活動を行われてきたことを紹介し、YMCA会員やリーダーOB/OGなどに注目して今後も会員増強を続けていく旨を共有しました。

続いて、お集まりいただいた皆様に、自己紹介を兼ねた近況報告の時間をとりました。その後昼食をとりながら懇親の時を持ち、久しぶりに対面で直接交流ができる時を楽しみました。

1. 世界のYMCAのトピックス

■フォトイベント 6月6日「世界YMCA創立記念日」

1844年にロンドンでYMCAがつくられてから今年で179年。6月6日のYMCA創立記念日に、世界中のYMCAで一斉にフォトイベントが行われました。今年のテーマは「Vision2030」。「運動を広げる4つの柱」に関連した各地の活動写真を投稿し、社会にアピール致しました。

■ヨーロッパYMCA創立50周年

ロシア、ウクライナ、ベラルーシなどヨーロッパ全土の37の国と地域による「ヨーロッパYMCA（欧州連合）」が今年、結成から50周年を迎え、6月28日～7月2日、発祥の地ベルリンで「#Y2Gether」をテーマにイベントを開催します。平和と和解のための協働プロジェクトに力を入れてきたヨーロッパは今後、共に「Vision2030」を推進することでさらに連携を強めようと呼びかけています。

2. 「Vision2030」最新情報

■Vision2030 — 世界の進捗を共有第2回「Ignite Show」開催

世界中のYMCAが「Vision2030」にどのように取り組んでいるか、その進捗を共有する「Ignite Show」の第2回が5月9日に開催されました。ロッキーYMCAでは助成金利用により30万メートルのラップを節約した等、ユニークな事例が共有されました。次回は2023年9月6日に予定されています。

3. 日本のYMCAのトピックス

■【鹿児島YMCA】チアダンス世界大会へ
鹿児島YMCAのチアダンス高校生チーム「Cast Magic Faith」が、米国フロリダ州で4月22～24日に開催された世界最大のチアダンス大会「The Dance Worlds 2023（主催：IASF）」に出場し、世界第2位に輝きました。

▽決勝戦の演技はこちらから

→<https://youtu.be/xnKzyUlquGI>



■【全国リーダー研修会】倉敷市で100人参加

5月4～6日、岡山県の倉敷市自然の家で開催された「第54回全国YMCAリーダー研修会」には、全国から約100人のリーダーが参加。「Youth must go on～見えないものがほらそこに」をテーマにさまざまなワークショップや交流を行い、「普段気づくことのない何かを見つける3日間」を体験しました。主管はYMCAせとうち・姫路YMCAでした。



～西日本区大会に参加して～

東日本区理事 佐藤重良



大会テーマ：
「地域から世界へ～私たちが目指す共生社会～」

日程：2023年6月10日13時～11日12時10分
会場：熊本市 熊本城ホールおよびホテル日航熊本
（夕食懇親会）
登録者数：630名（東日本区から19名参加）

大会初日は、オープニング・スピーチで始まり、約1時間のバナーセレモニー、開会宣言・点鐘、ワイズソング、聖書朗読、開会祈祷、来賓祝辞、NPO法人ロシナンテス理事長川原尚行さんの講演、理事年次報告、部長報告、奈良傳賞授賞と続き、会場を変えて、夕食懇親会が行われました。オープニングサプライズとして「くまもん」が登場しました。

2日目は早天礼拝、事業主任報告、各種表彰の後、理事役員引継ぎ式が行われ、YMCAの歌、讃美歌（神ともにいまして）、閉会宣言・点鐘で終了いたしました。意義ある、印象に残る素晴らしい大会でした。厳粛さと会場が一体になった笑いあいの雰囲気との組み合わせも大変良かったです。終始、田上理事と上村書記がリーダーシップを発揮されていましたが、西日本区の多くの皆さんが力を合わせ実施されたことに深く敬意を表します。西日本区の皆さんありがとうございました。

特に印象に残ったことを以下に記します。
オープニング・スピーチでの①「ふるさと元気こども食堂」代表の宮津航一さん（20歳の若者）の「赤ちゃんポスト」で救われ、里親に育ててもらったご自身が、遅しく成長し、困っている子供たちのために子供食堂を開いているお話。②NPO法人「トナリビト」の30歳台の山下祈恵さんの、親がいない子どもたち、虐待されている子どもたち、住む家の無い子どもたちへのシェアハウスの提供など、愛を届ける活動をされているお話。さらに、③講演会では医師川原尚行さんの「スーダンに再び笑顔を！～いま。私たちに出来ること～」と題する、内戦中のスーダンの悲惨な状況下で現地に溶け込んでの医療活動の提供についてのお話。また、④早天礼拝での立野泰博西日本区チャプレンの「希望はうそをつかない」、「苦難は忍耐、忍耐は練達、練達は希望を生む」の説教の中でのタイ・アカ族の、貧困のために勉強したくても勉強できない女子学生への6年間に亘る支援（熊本ジェーンズクラブが実施）のお話を聞きました。まさに大会のテーマを具体的に表す、これらの素晴らしいお話に感銘しました。私たちワイズは、もっともっと世の中の現実を知り、困っている人々のために活動をしなければならないことへの思いを新たにしました。

今後の予定

- ◇7月強調月間 キックオフ・PR
 7/8 土 第1回東日本区役員会
 7/10 月 各クラブ前期半年報部長宛提出
 7/15 土 各クラブ前期半年報（部長⇒会員増強主任）
 7/31 月 前期区費請求書発送

- ◇8月強調月間 戦略2032
 8/15 火 前期区費納期
 8/25 金 アジアユースコンボケーション
 8/26 土 臨時代議員会(Zoom)
 北海道部部大会

第26回東日本区大会での献金

第26回東日本区大会での献金実績です。

- ◇JEF 献金 170,000 円
 ◇礼拝献金（東日本大震災） 122,000 円
 ◇チャリティーゴルフ 16,000 円（東日本大震災）

2023-2024年度主題

- ◇国際会長 ウルリック・ラウリドセン
 主題 “Let Your Light Shine”
 「輝かそう、あなたの光を」
 スローガン：“Good Communication Is the Cornerstone in Every Cooperation”
 「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」
- ◇アジア太平洋地域会長 利根川恵子（川越）
 主題 “Be the light for change”
 「変革のための光となろう」
 スローガン
 “Shine and empower through fellowship”
 「親睦を通して、輝き、力を得よう」
- ◇東日本区理事 山田公平（宇都宮）
 主題 “Instil Confidence in our Youth！”
 「未来のために今、学びと気づきを！
 未来のために、自信を育み、真の喜びに出会う！」
 スローガン “Youth Empowerment through SDGs Youth Action”
 「ユースアクションをワイズの主要な活動の一つに」

東日本区事務所便り

東日本区事務所長 小林 隆

入会者一覧

2023/6/16

	入会日	部	クラブ	入会者	紹介者・他
5月	2023年5月10日	あずさ部	甲府やまなみ	大澤祥子	仙洞田安宏
	2023年5月13日	関東東部	千葉	池田信成	廣田光司

JEF 献金

	献金日	部	クラブ	献金者	金額
5月	2023年5月15日	あずさ部	東京武蔵野多摩	板村哲也	10,000
6月	2023年6月5日	6/3東日本区大会献金			170,000
	2023年6月5日	関東東部	東京北	東京北	100,000
	2023年6月16日	あずさ部	甲府21	佐藤重良	50,000
				月間合計	330,000
				年間合計	1,548,040

東日本区理事通信 2023年 6月号 掲載に関するお問合せは

発行人：東日本区理事 佐藤 重良

①メール kuniseido@gmail.com

編集長：東日本区書記 清藤 城宏

②FAX 050-3737-5829

第 30 回アジア太平洋地域大会 ： 香港 2023

大会テーマ：力を付け、先に立ち、輝こう
Empower, Lead & Shine



HONG KONG 2023

The 30th Asia Pacific Area Convention

第三十届亚太洲域大会 - 香港



2023 年 11 月 3 日（金・祝）～5 日（日）

ホスト：ワイズメンズクラブ国際協会・南東アジア区 香港部

過去 3 年間、アジア太平洋地域大会は、新型コロナウイルス蔓延の下、物理的に開催されていませんでした。今、香港は全面的に開放され、香港政府は「ハロー香港」キャンペーンを展開しています。アジア太平洋地域および第 30 回アジア太平洋地域大会ホストコミッティーは、ワイズメンの皆さまが香港に集まり、「大きな同窓会」を開くことに、心からお誘いします。

プログラムの概要

2 泊 3 日の地域大会のプログラムには、オープニングセレモニー、基調講演、中国文化公演、エクスカージョン、カルチャーナイト、礼拝、国際協会 & エリアセッション、クロージングセレモニー等のプログラムおよび 2 回の晩餐会が含まれます。また、ゴルフや IBC フェロシップナイトなどのオプションプログラムにも別料金で参加できます。

大会会場

香港中華 YMCA 九龍センター、金蓮花・国際宴会場

宿泊施設

「香港 YMCA ホテル」および香港中華 YMCA が運営する「シティービューホテル」（共に 4 つ星ホテル、MTR 駅近くのダウンタウン中心部）では、スタンダードルームを 80 米ドルからという低料金でご提供します。大会ウェブサイトの詳細をご確認いただき、早めにご予約ください。

登録期間と割引	登録費
早期割引 2023 年 7 月 31 日以前	290 米ドル
通常 2023 年 8 月 1 日以降	360 米ドル

登録費には、2020 年 12 月 5 日の第 1 四半期地域議会で決議された「グリーンレヴィ」（地球環境保護のための寄付金）の 10 米ドルが含まれています。

大会ウェブサイト

（大会案内、登録、ホテル予約）

www.ymiaspac2023.org

問い合わせ先

大会委員長 田中博之

MLA40601@nifty.com

または、各区・公式ツアー旅行会社まで

メッセージ

田中博之 第30回アジア太平洋地域大会委員長/元アジア太平洋地域会長

親睦は、私たちの組織の根幹をなすものです。

この度、久しぶりにアジア太平洋地域の会員が直接顔を合わせ、友情を深め、新しい友人を作ることができる地域大会の開催を大変嬉しく思っております。

ワイズメンズクラブ国際協会(YMI)の各クラブは、それぞれの地で、YMCA や地域社会に奉仕しています。しかし、それに留まらず、世界や地域の仲間と連帯して活動することが、YMIに所属する理由であり、喜びでもあるのです。

多くの方がこの大会に参加し、世界的な奉仕団体に所属していることを心から楽しんでください。

この大会は、間違いなく皆さまの期待に応えます。



チャーミング・シェン アジア太平洋地域会長

第30回アジア太平洋地域大会が、新型コロナウイルスに妨げられることなく、香港部がホストとなり、対面参加という形で開催できることをとても嬉しく思いますし、新型コロナウイルスの恐怖が2年半ぶりに遠ざかった今、その素晴らしさを実感しています。

香港のリーダーたちが、YMIの世界をより良くするために積極的に努力し、そのエネルギーと卓越したリーダーシップによって、多くの参加者を集め、このイベントを素晴らしい成功に導いてくれると信じています。

香港大会の成功を祈念して、お祝いの言葉を送ります。



利根川恵子 アジア太平洋地域次期会長

16カ国からなるアジア太平洋地域は、多様性の中の一団感を誇っています。第30回アジア太平洋地域大会では、地域内外のYMI会員の親睦活動を通して、地域の団結と多様性を体験することができます。このような充実した経験は、あなたを力づけ、ワイズ運動をリードする私たちの地域を強化することでしょう。あなたはより輝き、地域は以前よりもっと輝けるようになるでしょう。

どうぞ、「力を付け、先に立ち、輝こう」の絶好の機会をお見逃しなさいください。



アレックス・チャン 第30回アジア太平洋地域大会ホストコミティー委員長

この3年間は、新型コロナウイルスによるロックダウンや入場制限で、区大会、地域大会、国際大会などでワイズの友人と会えなかったことは、誰もが経験したことでしょう。

今や、香港は世界からの観光客を迎えるために完全に開放されており、香港政府も3月から香港観光を促進するキャンペーンを展開しています。

この特別なイベントのために、香港中華YMCAと香港YMCAから大会開催に必要な宿泊施設や会場を提供していただき、心から感謝を申し上げます。

ホストコミティーメンバーの活躍を願うとともに、すべてのワイズの皆さまを香港に歓迎いたします。



ジョウン・ウォン 第30回アジア太平洋地域大会ホストコミティー事務局長 アジア太平洋地域次々期会長

私が南東アジア区の理事だった時、地域大会を通して新しいワイズメンと若いリーダーを導き、ワイズダムの進展を図る目的で、香港でアジア太平洋地域大会を開催することを提案しました。香港は2000年に国際大会を主催したことがあり、大規模な大会の経験が豊富です。先輩方のリーダーシップの下、2023年アジア太平洋地域大会は活力に溢れ、エンパワーメント、リーダーシップ、そして親睦活動を成功させると信じています。共に輝きましょう。





旅行期日：2023年 11月 3日(金) ～ 5日(日)

旅行代金：お一人様 ￥105,000 円(2名1室) <羽田空港発着>

■スケジュール

	月日	都市名	時間	交通	行程	朝	昼	夜
1	11月3日	羽田 香港	10:10 14:20 13:30～15:30 16:00 16:30 17:30 19:45 21:45	CX543 専用車 シャトルバス シャトルバス	空路、キャセイパシフィック航空にて香港へ 着後、ホテルへ 香港YMCAホテル、香港中華YMCAホテルにて登録受付 ホテルより、金蓮花国際宴会会場へ レセプション オープニングセレモニー バナーセレモニー、開会祈祷、基調講演等 晩餐会開宴 終宴 その後ホテルへ 【香港泊】	—	機内	大会
2	11月4日	香港	9:00 9:30 17:30 18:00 21:30	シャトルバス	ホテルロビー集合 エクスカーション(3コース)出発 金蓮花国際宴会会場にて、レセプション 晩餐会開宴 終宴 その後ホテルへ 【香港泊】	ホテル	大会	大会
3	11月5日	香港 香港 羽田	8:30 9:15 10:00 11:15 11:45 12:30 午後 16:25 21:15	シャトルバス 専用車 CX542	ホテルロビー集合後、香港中華YMCAへ 感謝礼拝 国際、並びにアジア太平洋地域セッション 地域ユースコンボケーション報告 閉会式 ビュッフェランチ 空港へ向かいます 出国手続き後、帰国の途へ 着後、解散となります	ホテル	大会	機内

- 利用ホテル：香港中華YMCAホテル
- 利用航空会社：キャセイパシフィック航空
- 料金に含まれるもの：往復航空運賃、ホテル宿泊代(2名1室)、日程に基づく食事代、空港⇄ホテル間の送迎代、
- 料金に含まれないもの：登録費、一人部屋追加代金：15,000円(2泊分) 燃油サーチャージ・空港諸税(2023.6.19現在 25,620円) * 発券時のレートによります
- 大会登録代行をご希望される方は、お一人様 550円の手数料を頂戴いたします。
- 催行最少人数：10名様
- その他、航空券のみのお手配も可能です。

登録期間と割引	登録費
スーパー早期割引 2023年 7月31日まで	US\$290
通常 2023年 8月1日以降	US\$360

< 旅行主催 > 株式会社ワールドトラベル (観光庁長官登録旅行業第1546号)

< 旅行申込先 > 株式会社ワールドトラベル仙台

〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町4丁目3-1 mail: tabi@world-travel.co.jp

TEL: 022-232-8051

FAX: 022-232-8085 総合旅行業務取扱管理者：加藤重雄

【成田空港発着・香港航空利用】

第30回ワイズメンズクラブアジア太平洋地域大会参加ツアー(2023年11月2日(木)出発～11月6(月)帰国 4泊5日)



HONG KONG 2023
The 30th Asia Pacific Area Convention
第三十届亞太洲域大會 - 香港



＜アジア太平洋地域大会が香港で開催されます。多彩な魅力に触れる見どころいっぱいの香港で交流を深めてお楽しみください。＞
「第30回アジア太平洋地域大会
2023.11.3(金)～11.5(日)」



▼ 旅行代金(1名あたり)
成田空港発着 ￥98,800

(※1人部屋追加代金(4泊分)¥30,000)

その他費用 2023.05.25現在 (海外空港諸税+燃油付加運賃等 約¥27,400 + 大会登録費)

	月日	都市	交通	時刻	日程	食事
①	11/2 (木)	成田 成田空港 香港	航空機 専用車	昼 午後 夜	成田空港集合 空路にて香港へ出発 香港着後、現地係員がホテルへご案内します <香港泊>	× × 機内
②	11/3 (金)	香港	専用車 大会バス	午前 午後 夜	半日観光 ※下記参照 「大会プログラム」登録、大会開会式、フラッグセレモニー、 基調講演、晩餐会等 <香港泊>	ホテル 飲茶 (夕食)
③	11/4 (土)	香港	大会バス	終日	「大会プログラム」 終日エクスカーション(3コースに分かれて) 晩餐会(ガラディナー、地域パフォーマンス)等<香港泊>	ホテル (昼食) (夕食)
④	11/5 (日)	香港	大会バス	午前 昼 午後	「大会プログラム」YMI & 地域セッション、AYC REPORT、 昼食ビュッフェ オプションプログラム <香港泊>	ホテル (昼食) ×
⑤	11/6 (月)	香港 成田空港	専用車 航空機	午前 午後 夜	現地係員が空港へご案内します 空路にて帰国の途へ 着後解散	ホテル × 機内

<2日目午前 半日観光で訪れる(飲茶昼食付)主な見どころはココ！>

- 香港故宮文化博物館：昨年オープン、西九龍文化地区に位置、北京の故宮から集められた1,000点近い宝物展示。
- 大帽山郊野公園：大帽山は香港最高峰の山、標高は957メートル
- スノーピーワールド：アジアで唯一のスノーピーを主題にしたテーマパーク、ショッピングモール屋上。
- 地元ショッピングモールでのお買物：スノーピーワールド近くの沙田マーケットへご案内します。

<利用予定ホテル> 「THE CITY VIEW(ザ・シティビュー/城景国際酒店)」

<利用予定航空会社> 香港航空

<旅行代金に含まれるもの> 成田/香港往復航空運賃、空港送迎、宿泊代、朝食4回+昼食1回、半日観光

<旅行代金に含まれないもの> 大会登録費、1人部屋追加代金(¥30,000)、空港諸税&燃油付加運賃、旅行保険

<添乗員・現地係員> 現地係員

<大会登録費> 登録費には大会参加費・食事(昼夜計4回)・エクスカーション費用等が含まれます。

※2023年7月31日迄 US290ドル約¥40,600、※8月1日以降 US360ドル約¥50,400

「旅行取消料」(受注型企画旅行契約抜粋)

- ・お申込日翌日～旅行開始の前日よりさかのぼって3日目にあたる日まで・・・¥40,000
- ・旅行開始日の前々日以降に解除する場合・・・旅行代金の50%
- ・旅行開始後の解除または無連絡不参加・・・旅行代金の100%

「旅行代金のお支払い」

<申込金> お一人様 ￥60,000

「振込先」三井住友銀行 千住(セゾ)支店 普通3359569 口座名義：ジャパンエンタープライズ株式会社

「旅行企画」

<旅行取扱> 東京都知事登録旅行業第2-3970号

JEP WORLD TOURS ジャパンエンタープライズ株式会社

(一社)全国旅行業協会正会員 (一社)東京都旅行業協会正会員

東京都足立区梅島2-17-1-510 担当：長澤山泰(東京クラブ)

電話 03-5888-4031 F A X 03-3880-9562 E-mail nagasawa@jep.org

ワイズメンズクラブ国際協会 第27回東日本区大会

DATE

2024年
6月1日(土)

前夜祭 5月31日

LOCATION

北海道帯広市

とちちぽうげ
ホテル日航ノーランド帯広



とちちに行かなきゃワイズじやない。
とにかから十勝に行こう！

ホストクラブ 十勝ワイズメンズクラブ
協力クラブ 札幌ワイズメンズクラブ・北見ワイズメンズクラブ

いらっしやい おいしい十勝へ

東日本区大会@十勝へようこそ！

東日本区理事 山田 公平



「未来のために今、学びと気づきを！」「未来のために、自信を育み、真の喜びに出会う！」という理事主題で始まります。

私は、元YMCA主事でワイズの担当主事を長くしてきました。ワイズもYMCAも、これから10年後にどんな社会になっているか、その中でどんな役割を担っているのか考えてみてください。世界のデジタル化はどんどん進み、まったく違った働き方、考え方、生き方になっていくでしょう。そんな中で、ワイズ運動が社会に必要とされる組織になっていくのでしょうか？

今年の理事主題は、そんな不安と期待をもって出しています。この1年間の活動で何が見えてくるのでしょうか？そして次の1年をどのようにすべきでしょうか？そんなことを話し合い、学びあう大会にしたいと思います。また、十勝の夏を、北海道の自然を共に楽しみましょう！

さあ とかちに行こう!!

第27回東日本区大会実行委員長 山田 敏明



とかち帯広空港に着陸する前の十勝平野のパノラマを見たことがありますか？2024年6月1日（土）第27回東日本区大会が、北海道十勝・帯広市で開催されます。山田公平理事の号令の下、十勝クラブが北海道部の仲間たちと一緒に、今大会の準備を始動させました。

実に北海道大会開催は15年ぶりです。「一度はとかちに出向いてみよう」、「何度でもとかちに行ってみよう」というワクワク感があり、ダイナミックな大会を目指します。

農業王国 十勝をステージに、このロケーションを生かしたプログラムも企画しています。

6月は、なんといっても、緑萌える初夏の気候。ワイズの心も、精神も、そしてお腹も一杯にします。アスパラガスの食べ放題、そして十勝和牛に舌鼓いただきたいです。

「とかちに行かなきゃワイズじゃない。とにかく十勝に行こう！」をメインテーマに、盛り上げて参ります。

どうぞ皆様に期待いただき、とかちでお待ちしています。